開港５都市
景観まちづくり会議
2015 神戸大会

開催記録

開港都市からの発信　～わたしたちのまちづくり～

2015 年 11 月６日(金)・７日(土)

開港５都市景観まちづくり会議 神戸大会 実行委員会

開催にあたって

　当会議は、日本最初の開港地になった５都市である
函館、新潟、横浜、長崎、神戸の市民団体が集い、
景観、歴史、文化、環境などを大切にまもり、愛着をもってそだて、
個性豊かで魅力あるまちづくりを行うため、
相互に交流を深め、情報交換を行い、課題を共有、協議する場として、
平成５年に、ここ神戸から始まりました。

　今年で２１回目を数え、この間に開港５都市の市民相互の
交流の輪も大きく広がってまいりました。
　これを私たちの大きな財産として、これからもお互いにいいところを学び、
まちづくりに活かしていきたいと思います。

　さて、当神戸大会では「開港都市からの発信 ～わたしたちのまちづくり～」
をテーマに取り上げました。
　開港都市で育まれてきた、地域主体の景観まちづくりの取り組みに、
直に触れていただき、その想いを共有し、広く発信することで、
景観まちづくりの輪を広げていきたいと考えております。
　市民の手作りによる企画で、神戸のまちづくりを感じていただきたいと思います。

開港５都市景観まちづくり会議 神戸大会実行委員会
会長　　野澤 太一郎

開港５都市景観まちづくり会議２０１５神戸大会

「開港都市からの発信　～わたしたちのまちづくり～」

「開港５都市景観まちづくり会議」は、日本最初の開港地になった５都市（函館、新潟、横浜、長崎、神戸）の市民団体が集い、まちづくり活動に関して意見交換や交流を行うことを目的として平成５年に始まり、各都市で開催を重ね、神戸では５回目の開催となりました。

2015 神戸大会は、開港都市で育まれてきた、地域主体の景観まちづくりの取り組みに直に触れていただき、その想いを共有し広く発信することで、景観まちづくりの輪を広げていくことを目的に開催しました。

【大会プログラム】

開催日時		プログラム	掲載ページ
第１日目 11 月 6 日 （金）	14:00～ 17:30	**全体会議Ⅰ**　《会場》神戸朝日ホール **【第 1 部】** 主催者あいさつ・開催市あいさつ 神戸市の景観まちづくりの取り組み 参加各都市活動紹介 **【第２部】** 基調講演：玉岡かおる氏（小説家） 「陸尽きて 海始まる神戸のまちの物語」 ～『お家さん』の歴史から～	2・3
	18:30～ 20:30	**ウェルカムパーティー**　《会場》北野クラブ ソラ	4・5
第２日目 11 月 7 日 （土）	9:00～ 16:00 分科会３のみ 8:30～ 15:30	**分科会**	
		1 **地域でまもり、そだて、つくってきた開港の街並み** （北野・トアロード・旧居留地）	6・7
		2 **港に育まれていた街から・・・** （メリケンパーク・栄町通・三宮中央通り・乙仲通・南京町・神戸元町商店街・ハーバーロード）	8・9
		3 **まちは誰がつくるの？** （岡本・魚崎郷・新長田）	10・11
	16:30～ 17:00	**代表者会議** 《会場》デザイン･クリエイティブセンター神戸(KIITO) 302 会議室	12・13
	17:00～ 17:30	**全体会議Ⅱ** 《会場》デザイン･クリエイティブセンター神戸(KIITO) 303 会議室	
	18:00～ 21:30	**オプショナルツアー**（夜景バスツアー＋懇親食事会）	14
11 月 8 日 （日）	３日目も神戸を楽しんでいただきました。	**『夜間景観学』**　照明デザイナー 長町 志穂氏　講演会	
		『景観まちづくり推進員養成講座』　野田北部まちあるき	
		～港で出合う芸術祭～　**神戸ビエンナーレ 2015**	

全体会議Ⅰ

11月6日(金)　14:00～17:30　　神戸朝日ホール

（参加者　一般：321 名、開港 5 都市：108 名、合計：429 名）

【第１部】

◆主催者あいさつ

野澤　太一郎

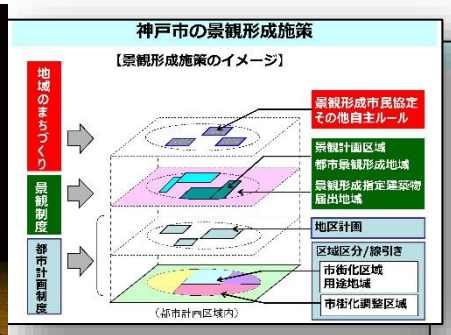
開港５都市景観
まちづくり会議
神戸大会実行委員会
会長

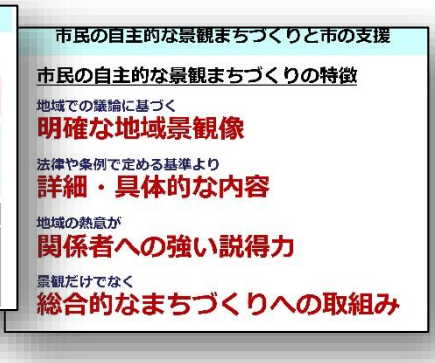
◆開催市あいさつ

鳥居　聡

神戸市副市長

◆神戸市の景観まちづくりの取り組み　　西　修　神戸市住宅都市局まちのデザイン課長





◆参加各都市活動紹介

《函館市》

佐々木　馨　氏

函館の歴史的風土を
守る会

《新潟市》

肥田野　正明　氏

NPO 法人
にいがたエキナン会

《横浜市》

山口　和昭　氏

馬車道商店街協同組合

《長崎市》

梅元　建治　氏

大浦青年会

《神戸市》

奈良山　貴士

神戸市景観形成
市民団体連絡協議会

《司会》

村上　恵子

トアロード地区まちづくり協議会

【第２部】

基調講演：玉岡かおる氏（小説家）

「陸尽きて 海始まる神戸のまちの物語」　～『お家さん』の歴史から～

<玉岡かおる氏　プロフィール>

◇兵庫県三木市生まれ、神戸女学院大学卒業
◇1987 年神戸文学賞受賞の『夢食い魚のブルー･グッドバイ』（新潮社）で文壇デビュー
◇話題作・巨大商社・鈴木商店の女主人の一代記『お家さん』では、第 25 回織田作之助賞受賞
◇2014 年 神戸市文化賞受賞
◇近著には、『ひこばえに咲く』（PHP 出版）、『虹、つどうべし』（幻冬舎）、『ホップステップホーム！』（実業之日本社）、『にっぽん聖地巡拝の旅』（大法輪閣）などがある。

<お家さんと鈴木商店>

鈴木商店は、開港間もない神戸の地で明治７年に洋糖業を開業。日清戦争から日露戦争にかけて日本が経済発展を遂げる中、鈴木商店も製造業を次々と立ち上げていく。

その鈴木商店を牽引していたのが､｢お家さん｣こと鈴木よねである。日本一の総合商社であった鈴木商店は「幻の総合商社」と呼ばれており、現在も鈴木商店を源流とする一流企業が活躍している。

«会場風景»

ウェルカムパーティー

11 月 6 日(金)　18:30～20:30　　北野クラブ ソラ

（参加者：131 名）

◆主催者あいさつ

浅木 隆子　実行委員会 副会長

◆乾杯

山崎 聡一　神戸市住宅都市局長

◆歓迎あいさつ

久元 喜造　神戸市長

◆各都市からの参加者紹介

《函館市》

《新潟市》

《横浜市》

《長崎市》

《神戸市》

《司会》

橋谷 惟子
実行委員会 事務局長

◆開港５都市の歌（合唱）

《ギターとヴォーカルリード》森本 利 氏（NPO 法人新潟水辺の会）

◆アトラクション

甲南高等学校・中学校ブラスアンサンブル部（ＫＢＥ）

◆中締めあいさつ

曹 英生
実行委員会 副会長

◆記念撮影

分科会 1　地域でまもり、そだて、つくってきた開港の街並み

11 月 7 日(土)　9:00～16:00

（参加者　一般：6 名、開港 5 都市：36 名、合計：42 名）

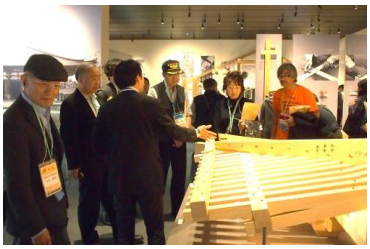
◇まちあるき

«見学コース»

神戸市役所前［集合］→　竹中大工道具館 見学　→　神戸北野美術館［まちの説明（北野)］→
北野町・山本通地区まちあるき　→　北野工房のまち［昼食・まちの説明（トアロード、有馬、旧居留地)］
→　旧居留地地区まちあるき　→　松岡ビル［意見交換会］

«見学施設等の概要»

・**竹中大工道具館**：日本で唯一の大工道具の博物館として 1984 年に開館。2014 年新神戸駅近くに移転。
・**神戸北野美術館**：旧米国領事館官舎を修復し、1996 年に開館した。北野で唯一の木造平屋建ての異人館。
・**北野町・山本通地区**：国の重要伝統的建造物群保存地区を含む洋風住宅と和風住宅が混在している地域。
・**北野工房のまち**：1931 年築のレトロな旧北野小学校の東校舎を改修して誕生。
・**旧居留地地区**：大正から昭和初期にかけてのレトロな近代洋風建築が数多く残っている地域。



竹中大工道具館

神戸北野美術館

北野町･山本通地区まちあるき

北野工房のまち

旧居留地地区まちあるき

意見交換会（松岡ビル）

◇意見交換会

「歴史的資源を継承・活用した、これからのまちづくり」

進行：松岡辰弥（旧居留地連絡協議会）　講師：森崎輝行氏（森崎建築設計事務所）

«事例発表»

横浜市

馬車道通り周辺。広場に歴史的建築物が集積している。新旧の建物が集まり、周辺を活性化している。

新潟市

横浜市と新潟市に意外な共通点があった。両市の運上所や、横浜の馬車道通りと新潟の湊町通りの設計者が同じである。

長崎市

大浦天主堂に向かって走っていくオランダ坂かけあがり大会。お金のかからないアイデアで活性化をしている。

函館市

旧北海道庁函館支庁庁舎。この建物の移転を契機に景観運動が始まった非常に大事な建物。

«意見交換での主な意見»

・歴史的建築物が売却されていることが課題。行政が買いとるのは限界。技術的助言や条例改正などのサポートならできる。
・歴史的建築物の改修をゼネコンが嫌がる場合が多い。歴史的建築物は持っていた方が得だといったムードづくりができれば。
・ハードが大事だけど、市民がどういうふうに街を残していくのか。どういった原点に戻りたいのかを話し合わなくてはならない。そのために、自分たちの街をまず知ること、そして自分たちでできることをしていくのが大切。
・行政がするのではなく、自分たちで変えていくという考えが大事。

«参加者からの一言»

○非常にまとまっていてよかったです。地元の人のガイドが楽しかったです。
○スムーズに行われてよかったです。来年の長崎も楽しみですね。
○これからどの様に景観を守っていけば良いかをいろいろ話しができて良かったです。
○景観をつくるのも守るのも「人」。交流を重ねて、ひとづくり、まちづくりを続けて参りましょう。
○もっと少し時間をかけて、集中的な討議をされてはどうですか。

分科会 2　港に育まれていた街から・・・

11月7日(土)　9:00～16:00

（参加者　一般：11 名、開港 5 都市：34 名、合計：45 名）

◇まちあるき

«見学コース»

神戸メリケンパークオリエンタルホテル［集合］　→　中突堤旅客ターミナル 見学　→
ファンタジー号乗船（みなとめぐり）→　栄町通　→　三宮中央通り　→　乙仲通　→　南京町［昼食］
→　神戸凪月堂　ゴーフルミュージアム　→　元町商店街　→　ハーバーロード　→
エスタシオン・デ・神戸［意見交換会］

«見学施設等の概要»

・**みなとめぐり**：造船所で建造中の船舶や潜水艦、神戸空港、教育機関が立地するポートアイランドなど、神戸を支える機能の一翼を海上から。

・**栄　町　通**：近代建築物を活用した駅舎から地下鉄乗車し移動。金融オフィス街から、都心居住と商業・文化の街へ変貌しつつあるまちなみを散策。

・**三宮中央通り**：道路の再整備を契機とした景観形成の取組み、オープンカフェによるにぎわい形成や、交差点の愛称募集など積極的なまちづくりの現場を見学。

・**乙　仲　通**：みなとまち神戸を象徴する海運関連の企業とともに、個性的な服飾、雑貨、飲食店が数多く立地する個性的なまちを体感。

・**南　京　町**：中国情緒あふれる飲食店や物販店が立ち並ぶ、神戸の一大観光スポットを散策。来街者で賑わう広場を上階から見渡しながら、本格中華料理を堪能。

・**元町商店街**：神戸発祥老舗のミュージアムで、戦災復興の端緒となった「ジュラルミン街」の再現３D映像を見ながら地域の歴史を振り返る。その後、東西約１．２ｋｍの商店街を縦断。

・**ハーバーロード**：開港当時の関門や近代建築物等の歴史的資産と新たな建築物が立ち並ぶ風格ある通りをまちあるき。「ウェディングのまち・神戸」を代表するウェディングホールで意見交換会。

中突堤

栄町通

三宮中央通り

乙仲通

南京町

神戸元町商店街

ハーバーロード

意見交換会

◇意見交換会

コーディネーター：上山卓氏（株式会社コー・プラン）

まちあるきで気づいた「○　良いこと（青い付箋）」「×　悪いこと（赤い付箋）」を記入し、大きな地図に貼り付けて意見交換を実施。

栄町通

○：近代建築物を駅として保存する企業の心意気に感動。

×：駅としての利用は良いが、奥行きが無く張りぼて感が。

元町商店街

○：地元資本の店が多く、楽しかった。

×：震災前のハイカラな雰囲気が薄まっていたのは残念。

南京町

○：活気がある。トイレも very good

×：テイクアウトの白い椀が無粋・・・。

乙仲通

○：歩いている人が若くてファッショナブル。

×：週末は歩行者専用道路にできれば。

ハーバーロード

○：自販機が見えず、洗練された印象。

×：近代建築物をもう少し見たかった・・・。

三宮中央通り

○：オープンカフェなどによる賑わいの取組みが良い。

×：大きな広告物が残念。→経緯もあり無理強いはしていない。

«参加者からのひとこと»

○神戸に住んでいても知らなかったことがたくさんあった。地元の人の話がきけてよかった。

○次回もぜひ参加したいです。神戸市民も希望者は前日から参加できればなと思いました。

○いつもの生活エリアを違った視点で見られて良かったです。

○みなとめぐり本当に楽しかった。又、参加出来たらうれしいです。

○意見交換が活発に行われて、とても良かったです！！

○一般参加者をまき込むのはとても良いと思います。（運営大変でしょうが）

○皆さん（スタッフの方々）親切でとても楽しくまちあるきできました。

○まちを愛する心、将来の展望がよりあつく濃くなりました。普通の旅行は物足りなくなりました。

○初めての神戸でしたが、震災から立ち直った気が致します。色々色彩とかも勉強になりました。

○インカムを使った説明はとても良かったと思います。

分科会 3　まちは誰がつくるの？

11 月 7 日(土)　8:30～15:30

（参加者　一般：10 名、開港 5 都市：31 名、合計：41 名）

◇まちあるき

«見学コース»

神戸市役所前［集合］　→　櫻正宗株式会社［蔵開き神事の見学］→　清流プラザ［まちづくりの紹介］→
櫻正宗記念館「櫻宴」［昼食］→　魚崎郷地区まちあるき　→　岡本地区まちあるき　→
好文園ホール［意見交換会］

«見学施設等の概要»

- **櫻正宗株式会社**：魚崎郷地区の発展と、今季の酒造の安全を祈願した、蔵開きの神事と記念の鏡開きを見学。
- **清流プラザ**：新長田駅北地区東部、魚崎郷、岡本のそれぞれのまちの特徴や、地区で取り組んでいる「事前協議」によるまちづくりについて紹介。また、午後の魚崎郷のまちあるきのポイントについて説明。
- **魚崎郷まちあるき**：震災で失われた酒蔵のまちなみを継承していくため、「事前相談」によるまちなみ形成に取り組んでいる魚崎郷地区。まちあるきでは、実際のまちなみを見ながら、これまでの取り組みの成果や苦労話等を紹介。
- **岡本まちあるき**：魚崎郷地区と同じく、「事前協議」による住民主体のまちづくりが行われている岡本地区。事前協議の事例を紹介した地図を片手に、「もし、事前協議がなかったら…」という視点を持ちながらまちあるきを実施。
- **好文園ホール**：「旗揚げクイズ」やサイコロにより発表者を決める「サイコロ討議」で、まちづくりに関する意見交換を実施。

櫻正宗蔵開き神事見学

まちづくりの紹介（魚崎郷清流プラザ）

櫻正宗記念館「櫻宴」前にて

魚崎郷まちあるき

旗揚げクイズ
（好文園ホール）

サイコロ討議による意見交換会
（好文園ホール）

◇**意見交換会**

コーディネーター：根津昌彦氏（合資会社ゼンクリエイト）、野口志乃氏（北野工作室）、
安田正氏（有限会社地域計画）

◆テーマ１：紳士協定の独自ルールでまちなみ形成／保全を図ることの意義とは

○罰則がない「紳士協定」で、どこまでできるのか？

・紳士協定なので頭を下げて「お願い」しているが、それでは限界がある。やはり、罰則があったほうがルールを守るようになるのではないか。

・条例にして罰則化しても、ほとんど実行されず、たまに取り締まるだけになるのは。

・結局は、そのまちの住民の「熱意」によるところが大きいのではないか。

○まちづくりに必要なことは？

・コミュニティ間のコミュニケーションが重要。そういった「小さいまち」からまちづくりが始まる。

・まちづくりの基本は「人づくり」だと思う。

◆テーマ２：住民がまちづくりに関わることに限界はあるのか

○限界は考えない！

・限界は「あるのか」ではなく、「突き進む」しかない！

・リーダーに熱意があれば、住民はついていく！

○まちづくりを住民の手に取り戻す！

・住民のまちづくりに行政が参加させてもらう、という考え方が必要ではないか？

・神戸市のコンサル派遣制度は素晴らしい。ある程度は、専門家に任せることも必要

○一方で課題も…

・まちづくりの担い手の高齢化や世代交代は、大きな課題である。

・イベントなどで参加しやすい雰囲気づくりから取り組みたい。

・昔にとらわれず、多文化の人が混ざり合ってまちづくりができるといい。

・若い人に世代交代！「この人でないと無理」ということはない。

◆テーマ３：終わりがないまちづくりの続け方には、どのような方法があるか

○終わりのないまちづくりのために…

・たまたまやってきた結果がまちづくり。「どれが正しい」という結論は無い。

・多様化した人たちが、いかに「スクラム」を組んで進んでいけるかが重要。

・若い人のエネルギーとアイデアが必要。　・地元が好きというだけでまちづくりはできる。

○行政との協働

・行政からの助成金や事業の終わりが、縁の切れ目になってはいけない！

・新長田では、復興事業終了後も、自主ルールによるまちづくりが続いている。

・まちづくりは生き物。ルールを作ることがまちづくりの種まきとなっている。

«参加者からの一言»

○景観に対する地域の取組が先進的で大変参考になりました。

○レベルの高さにただ驚きました。これまでの皆さまの行動に感動いたします。

○もう今回で終わりにしたいと思ったりもしましたが、どのまちも立派な活動、意見を持っておられることを聞いて、これは継続してやるべきだと思い直しました。

○分科会におけるサイコロ討議とかクイズ確認など、本当に良かったと思います。おもしろく進行ができたと思いますし成功だったと思います。

代表者会議

11月7日(土)　16:30～17:00
デザイン・クリエイティブセンター神戸（KIITO）３０２会議室

５都市の代表者により、大会アピール案の確認、神戸大会についての意見交換、次回開催市についての確認等を行いました。

全体会議Ⅱ

11月7日(土)　17:00～17:30
デザイン・クリエイティブセンター神戸（KIITO）３０３会議室

◆分科会報告

《分科会１》

西金　秀記
旧居留地連絡協議会

《分科会２》

永田　耕一
三宮中央通り
まちづくり協議会

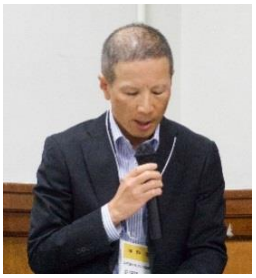
《分科会３》

橋谷　惟子
美しい街岡本協議会

◆大会アピール案　読み上げ

弓削　敏行
実行委員会　幹事

《司会》
佐田野　宏之
実行委員会　会計



◆次期開催都市　引継ぎ
神戸市から長崎市へ

◆次期開催都市　あいさつ
桐野　耕一　氏
大浦青年会（長崎市）

2016年
11月4日
～6日
長崎に来て
ください！

◆謝辞
野澤　太一郎
実行委員会　会長

開港5都市景観まちづくり会議 2015 神戸大会

大会アピール

“開港”という歴史を共有する都市の市民が神戸に集い、

「開港都市からの発信 ～わたしたちのまちづくり～」

をメインテーマに議論を深めた。

開港都市は明治以降、諸外国の文化を吸収しつつ独自の発展を遂げ、

それぞれの都市では、幾多の個性ある“まち”を育み、紡いできた。

市民が自律的に主導する「景観まちづくり」は、

その目指す姿や手順、方策は、

都市により、まちにより、多様である。

今大会は、この多様性と自らのまちの固有性を改めて学んだ。

今日、ここに集まった我々は、この成果を各自のまちに持ち帰り、

豊かなまちづくりに向けての努力を各々の地で継続し、

広範に発信していくことを互いに確認し、宣言する。

2015 年 11 月 7 日

開港５都市景観まちづくり会議 2015 神戸大会　参加者一同

オプショナルツアー（夜景めぐり・懇親食事会）

11月7日(土)　18:00～21:30　（参加者　42名）

《夜景めぐり》

第一突堤 → フラワーロード → 旧居留地 → ヴィーナスブリッジ

【解説】

照明デザイナー　長町　志穂氏

（株式会社 LEM 空間工房）

《懇親食事会》

味楽亭　本店にて

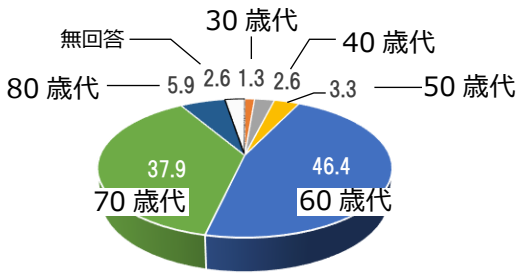
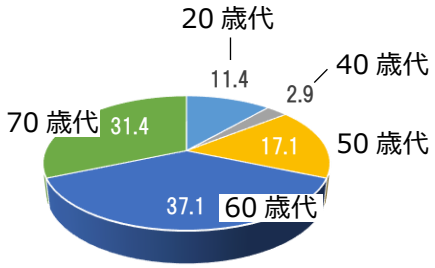
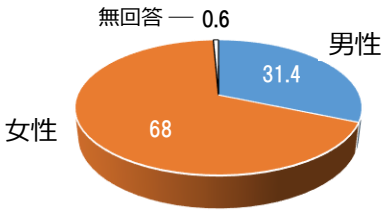
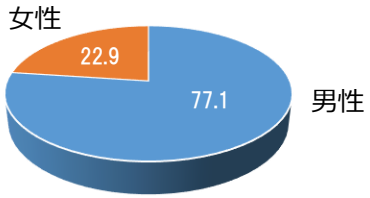
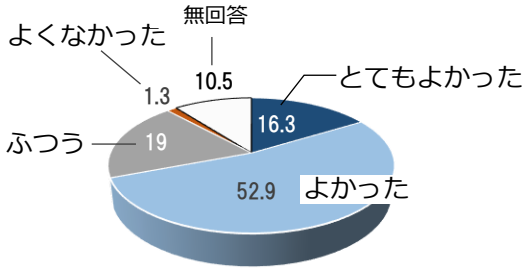
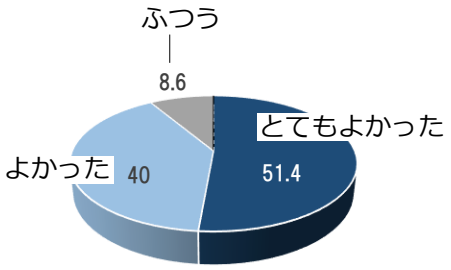
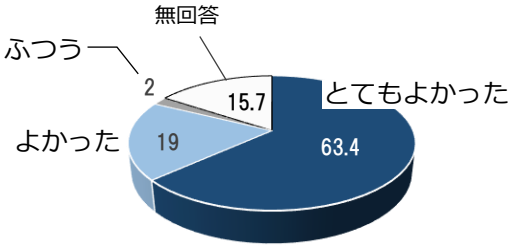
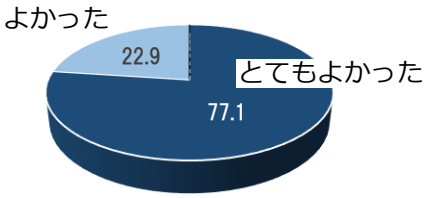
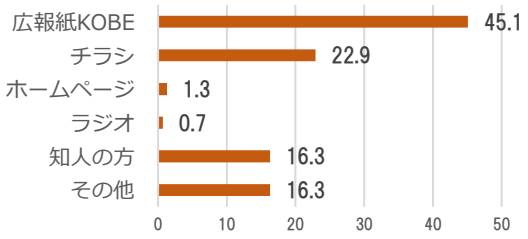
神戸牛の焼肉を堪能していただきながら、交流を深めることができました。

■参加団体と参加者

函館市	函館の歴史的風土を守る会	佐々木馨　小山直子　里見泰彦
	函館市伝統的建造物群保存会	小林大輔
	一會の会	林田鶴子　永谷吉郎
	函館市役所	長谷山裕一
新潟市	市民大学 新潟学の会	小林明子　若田喜久治　上山徹　上山美奈　後藤敏之　久保哲郎
	ユニバーサルカラープランナー協会	高松智子　富田なぎさ　浅野いづみ
	歴史都市新潟研究会	杉山節子
	協同組合新潟あきんど塾	本間龍夫
	にいがた花絵プロジェクト実行委員会	上杉知之　坂井幸子
	サンクプロム石山商店街協同組合	笠原一夫　渡部忠　柳澤茂　柳澤敦子
	ＮＰＯ法人にいがたエキナン会	肥田野正明
	NIIGATA 光のページェント実行委員会	村尾建治　村尾衣子　加藤智彦　池田新太郎　山口浩二　宮尾芳雄 坂井義靖　菅原正憲　吉原幹治
	NPO 法人新潟水辺の会	森本利
	新潟市役所	池田博俊　玉木正蔵　細貝健太朗
横浜市	馬車道商店街協同組合	山口和昭
	宇徳ビルヨンカイ	番場俊宏
	関内・馬車道エリアマネジメント連絡協議会	国吉直行
	NPO 法人横浜コミュニティデザイン･ラボ	中村拓也
	横浜文化まちづくりプロジェクト	宮川眞壽美　小笠原伸子　桐ヶ谷良之　小林孝雄
	横浜市役所	小田嶋鉄朗　小野田哲郎　原川弘道
長崎市	三ツ山町犬継地区景観まちづくり協議会	岡村則満　岡村純子　一丸康貴　松山莉加
	十善寺地区まちづくり協議会	河原廣行　八木一郎　山下力
	南山手地区町並み保存会	秋山京子
	深堀地区まちづくり協議会	西清
	大浦青年会	桐野耕一　原さとみ　梅元建治
	長崎新社会人ネットワーク	井須良麦
	長崎市役所	向井逸平　中島宏之　平山広孝
神戸市	北野・山本地区をまもり、そだてる会	浅木隆子　浅野正運　山森大雄美　森田祐子　森田義　小泉亜由美 若山理蘭　アーニーエリクソン　秀美エリクソン
	旧居留地連絡協議会	野澤太一郎　太田征男　松岡辰弥　富岡良典　西金秀記　鶴田尚也 山田俊一　網本雅生　中井秀典　成田建和　田中貴夫　柊和秀 古賀豪　土池陽子
	美しい街岡本協議会	橋谷惟子　柏木良一　石橋正敏　小田敏夫　足立大輔　根津昌彦 吉本恭子
	南京町景観形成協議会	高橋喜久二　曹英生　沢口涼祐　平山裕世　新居智恵美
	トアロード地区まちづくり協議会	清水俊博　村上恵子　水口裕子
	栄町通まちづくり協議会	佐田野宏之　坪田利一
	新長田駅北地区東部いえなみ委員会	金井富太郎　藤森克己
	魚崎郷まちなみ委員会	大石隆　松本禎郎　十河忠義　三上健治　今村政廣　遊川健三 松宮功　綱本勝　青木章　穂積弘一　永穂晴美　井上恵子　高島伸子 森松リキ子　大久保雅代
	三宮中央通りまちづくり協議会	永田耕一　小林英三　木村周次　金江辰浩　永田泰資　北出義孝 森山卓司
	神戸元町商店街まちなみ委員会	蓮池國男　奈良山貴士　諫山一彦　谷澤広　中多英二
	有馬まちなみ景観委員会	弓削敏行　川上良
	もとまちハーバー懇談会	片山泰造
	神戸市役所	久元喜造　鳥居聡　山崎聡一　岩橋哲哉
（事務局）	神戸市住宅都市局まちのデザイン課	西修　岡本知佳子　重久遼子　藤本春雄　平岩正行　赤松正弘 中井由美子　谷本裕美　和田紗絵加　坂田竜一　蟹江迪子　葛本知里 中尾隼人　花田義隆　高見大地
	株式会社地域問題研究所	山本俊貞

■アンケートの結果　《全体会議Ⅰ》

[単位：%]

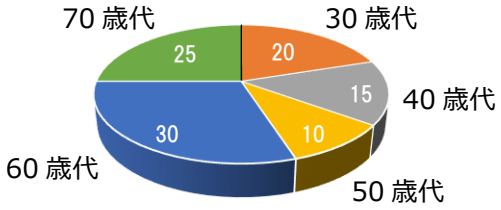
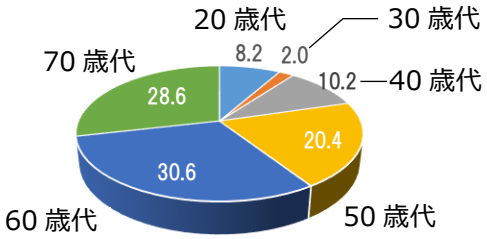
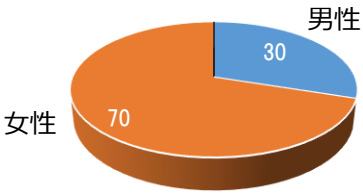
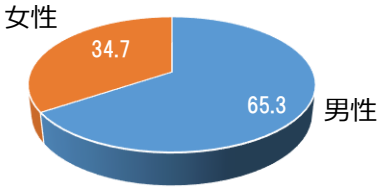
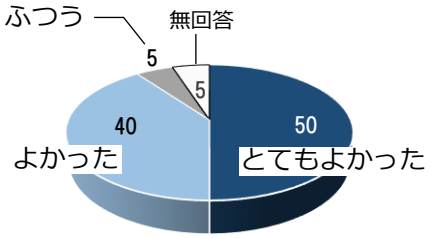
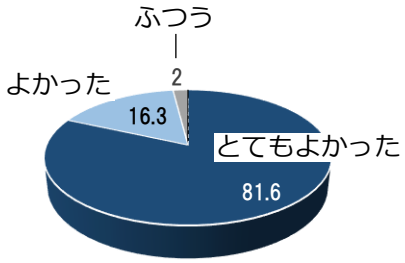
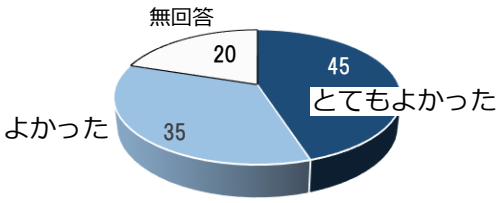
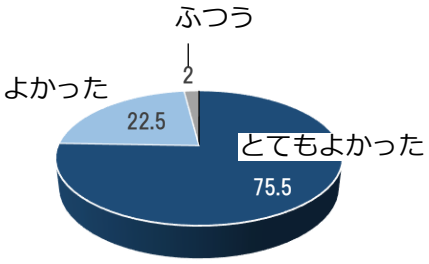
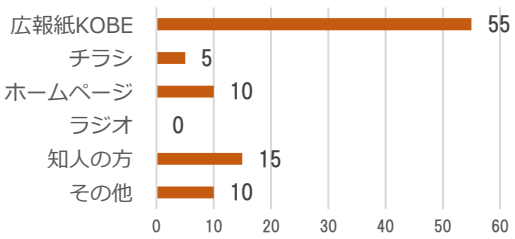
	《一般参加者》（有効回答 153 票）	《５都市会議参加者》（有効回答 35 票）
年齢		
性別		
活動紹介の評価		
基調講演の評価		
開催の認知手段		**《５都市会議参加者からのひとこと》** ・それぞれの町の歴史の原点に戻る事が大切であり、開港５都市開催のたびに、その機会を与えられていると感じます。ぜひ続けて下さい。 ・集まって互いに刺激を受けることに意義がある。玉岡氏の神戸大好き、熱き思いは私達にも快く伝わってきます。 ・楽しい各都市の説明と、おもしろい講演でした。 ・活動紹介で頑張っている話がたくさん聞けて良かった。困っている事についても話が聞きたかった。

《一般参加者からのひとこと》

・私達の知らない所で、町の美しさを支えてくださっている事をとてもありがたく思いました。生まれ育った町の美しさを私達も大切にしたいと思いました。

■アンケートの結果　《分科会》

[単位：%]

	《一般参加者》（有効回答 20 票）	《５都市会議参加者》（有効回答 49 票）
年齢		
性別		
まちあるきの評価		
意見交換の評価		
開催の認知手段		**《５都市会議参加者からのひとこと》** ・終わりのないまちづくりのどんな方法があるのか、とても参考になりました。 ・神戸の方の意気込み、ありがとうございました。 ・非常に参考になった。独自のルールに従っての努力、素晴らしい！みなさまのエネルギーに乾杯。 ・今回、提案型の分科会もあり、よかったと思います。 ・各都市の知り合いになれた方々と同じ目線で意見交換できる楽しみがある。 ・地元の人のガイドが楽しかったです。
	《一般参加者からのひとこと》 ・参加してみて、今まであたりまえに感じていたその町らしさが、多くの人々の熱意によって作られていることを知り、見方が変わりました。	

開港５都市景観まちづくり会議 2015 神戸大会

主催：開港５都市景観まちづくり会議 神戸大会　実行委員会

（神戸市景観形成市民団体連絡協議会）

北野･山本地区をまもり､そだてる会
旧居留地連絡協議会
美しい街岡本協議会
南京町景観形成協議会
トアロード地区まちづくり協議会
栄町通まちづくり委員会
新長田駅北地区東部いえなみ委員会
魚崎郷まちなみ委員会
三宮中央通りまちづくり協議会
神戸元町商店街まちなみ委員会
有馬まちなみ景観委員会
もとまちハーバー懇談会

共催：神戸市

後援：(株)神戸新聞社、ＮＨＫ神戸放送局

協力：魚崎郷酒造会社５社／魚崎郷清流プラザ／エスタシオン･デ･神戸／
岡本商店街振興組合／北野クラブソラ／北野工房のまち／
くつのまちながた神戸(株)／神戸朝日ホール／いきいき下町推進協議会／
神戸北野美術館／(株)神戸酒心館／神戸市立博物館／
神戸ビエンナーレ組織委員会／(株)神戸凮月堂／(一財)神戸みのりの公社／
神戸メリケンパークオリエンタルホテル／竹中大工道具館／
(公財)都市計画協会／早駒運輸(株) ／松岡不動産(株)

（五十音順）

2017 年 1 月
神戸港は開港 150 年
を迎えます。

150th Anniversary
PORT OF KOBE

神戸市は
ユネスコに認定された
デザイン都市です。

UNESCO
United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization

City of Design KOBE
Member of the UNESCO Creative Cities Network since 2008